

## 東北支部

支部長 木村祐輔

日本死の臨床研究会東北支部会員の皆様、平素より支部活動に、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本稿を執筆しておりますのは、年の瀬も近づいた盛岡です。厳しい寒さの中にも、澄んだ空気とともに新しい年を迎える準備が進む季節となりました。皆様におかれましては、それぞれの地域においてご多忙な日々をお過ごしのことと拝察いたします。どうか体調には十分ご留意のうえ、新しい年をお迎えください。

さて、2025年11月1日・2日の二日間、盛岡市にて開催いたしました第48回日本死の臨床研究会年次大会は、全国各地より多くの方々にご参加いただき、盛会裡に終了することができました。なかでも、東北支部の会員の皆様には、参加者として、また運営や支援に関わる立場として、多大なるご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。大会当日は、臨床・教育・研究など多様な立場から、「死の臨床」に真摯に向き合う議論と対話が重ねられました。東北の地で久しぶりに開催された年次大会が、このように温かく、実りある場となりましたのは、ひとえに東北支部の皆様お一人おひとりのご参加とご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。準備段階から当日に至るまで、さまざまな形で力をお貸しいただいたこと、また多くの励ましのお言葉を頂戴しましたことは、今後の支部活動を進めていくうえでの大きな支えとなりました。この場を借りて、改めて厚く御礼申し上げます。

2026年度の東北支部会につきましては、5月16日（土）に秋田にて開催を予定しております。詳細につきましては、決まり次第あらためてご案内申し上げますが、多くの会員の皆様にご参加いただき、東北の地における「死の臨床」をめぐる学びと交流の場として、実りある集いとなることを願っております。2026年も引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【日本死の臨床研究会のご案内】

当研究会は、「死の臨床」において、患者さんとご家族への真の援助を、全人的視点から探求することを目的として活動しております。死にゆく人とともにある実践に関心のある方であれば、どなたでもご入会いただけます。

お近くに入会をご希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひ下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

### 【日本死の臨床研究会 東北支部事務局】

〒028-3695

岩手県紫波郡矢巾町医大通2丁目1-1

岩手医科大学附属病院 緩和医療学科

電話：019-613-7111（代表）

FAX：019-907-8468

担当：木村・川村